

平成29年度の学校教育評価の分析結果についてご報告いたします。

保護者の評価

12月にアンケートをお願いし、615名（91.5%）の皆様から回答をいただきました。

(1) 評価が高かった（評価AとBの合計が90%を超えた）項目

・項目 1（開かれた学校づくり）	90.9%（前年比 - 1.8）
・項目 2（適性・進路希望等に応じた授業）	91.9%（前年比 - 1.3）
・項目 3（学力向上に重点を置いた学習指導）	92.0%（前年比 +1.4）
・項目 5（適切な進路指導）	93.0%（前年比 +0.7）
・項目 6（人権意識の育成）	93.0%（前年比 +0.3）
・項目 7（適切な教育相談）	92.9%（前年比 +2.4）
・項目 8（健康や安全面に配慮した保健指導）	94.9%（前年比 - 0.9）
・項目 10（学校行事の工夫）	94.7%（前年比 - 0.9）
・項目 11（生きる力の育成）	94.0%（前年比 +0.7）

11項目中9項目で評価AとBの合計が90%を超えており、本校の教育活動が多く保護者に理解されているものと思われます。項目4（個々の生徒に応じたきめ細かな生徒指導）が最も低く、割合は86.8%（前年比 -0.4）でした。生活面での指導については学校と家庭の連絡を密にすることが大切であると思われますので、今後ともご協力をお願いいたします。

(2) 昨年度との比較

評価AとBの合計が11項目中6項目で減少し、5項目で増加していますが、全体的には大きな変化は見られません。

(3) 主な意見

進路指導、生徒指導、教育相談等について幅広いご意見をいただきました。これを職員間で共有し、より良い学校づくりに役立てていきたいと考えています。

生徒の評価

全校生徒665名を対象にアンケートを実施しました。

(1) 評価が高かった（評価AとBの合計が90%を超えた）項目

・項目 1（適性・進路に応じたコースや授業）	93.1%（前年比 +2.5）
・項目 4（進路情報の提供や進路相談）	92.1%（前年比 +0.2）
・項目 5（人権課題について学ぶ機会）	90.9%（前年比 - 1.6）
・項目 7（図書や情報機器の整備）	90.6%（前年比 - 2.3）
・項目 8（緊急時の応急処置や健康相談）	97.3%（前年比 +0.9）
・項目 9（非常時の行動）	91.5%（前年比 - 0.2）
・項目 10（美化清掃活動）	91.0%（前年比 +2.7）
・項目 13（部活動）	90.7%（前年比 - 0.5）

評価AとBの合計が13項目中8項目で90%を超えています。特に項目8では、97.3%と高い率になっています。AED講習会や保健便り等を通して意識が高まり、保健指導に関する情報提供がよく行われていることが理解されたものと思われます。

しかし、項目3（個々の生徒に応じたきめ細かな生徒指導）については、評価AとBの合計が74.9%とやや低い評価でした。今後の指導の課題として、学級担任、部活動顧問を中心として、全職員できめ細かな生徒指導に取り組んでいきたいと考えています。

(2) 昨年度との比較

13項目全体について大きい変化は見られません。本校の教育活動の流れに変化がないと思われますが、項目3（個々の生徒に応じたきめ細かな生徒指導）や、項目12（学校行事の取り組み）については、他項目に比べて毎年評価が低いので、今後の指導の課題だと考えます。

(3) 主な意見

学習環境の整備や学校行事、生徒会活動、進路指導などについて様々な声がありました。生徒が高校生活を有意義に過ごせるように今後の指導に生かしていきたいと思えます。